

第103号



南 部

■編集発行■
寒河江市立南部小学校
PTA広報部
■印刷■
寒河江印刷(株)

牛乳パックが
何になる？

みんなと取り組む

エコ活動!!



まぶしい笑顔を

六年 志田 美咲

テレビでプルタブを集めている人がいた

一生けん命集めている人がいた

車いすをもらった人の笑顔——

まぶしかった

キラキラかがやいていた

私達も、まぶしい笑顔の花を広げたかった

プルタブ集めのポスターを作り

近所の人にあいさつ回り

四十キロぐらい集まった

みんなの善意が集まった

笑顔の花が咲くまで

あと少し

がんばろう



「ってなあに？」

～小さなことから始めよう～



◆1年遠足 丸魚見学「うわぁ、これがたこのあし?!」



PTA会長

佐竹 隆幸

今年度PTA会長に就任しました佐竹と申します。子ども達の成長のために、家庭、学校、地域での連携がスムーズに行くよう努めていきたいと思っております。まだまだ不慣れな点も多いのですが、PTA会員、教職員、地域の皆様の心強い支援と御協力をいただきながらPTA活動を行っていききたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

近年、地球温暖化、ゴミ問題、CO2の問題など地球環境に関することについて、様々なメディアに取り上げられています。そこで、エコ活動について考えてみたいと思います。エコカー、エコ住宅、エコ家電と、いろいろエコといった言葉を耳にします。元来エコとは、環境に配慮した様々な活動を意味するものです。リサイクルや資源回収、ゴミの分別なども立派なエコ活動の一つです。買い物に行く時はエコバッグを持っていく、テレビや電気、電化製品のスイッチをこまめに切る。家庭で出来ることはまだまだたくさんあります。



◆2年遠足 麩の工場見学

一人一人が意識を持ち取り組むことで、将来子ども達の住みやすい環境作りになっていくのではないのでしょうか。同時に、子ども達に物の大切さも学んでほしいと思います。私自身もエコを考えながら、普段から生活していかなければならないと感じています。

未来の子ども達のためにも、常日頃からエコを考えながら生活していきたいものです。家庭でも、どのようなエコ活動ができるのか子ども達と一緒に考えていきましょう。



「もったいない」
「ムダ」
気づける子どもにも

校長 菊地 宏哉

この四月からお世話になっております菊地宏哉と申します。明るくはじめのある子どもたち、ご支援ご協力を惜しまない保護者や地域の皆様の特色を生かし、さらに子どもたちが生き生きと輝くよう、本校教職員二十八名が一丸となつてがんばりますので、よろしくお願いたします。

さて、「エコ」と聞いて思い出すのが「MOTTAI NA I(もったいない)運動」。環境分野で初のノーベル平和賞を受賞したケニア人女性、ワンガリ・マタイさんが日本語の「もったいない」に感銘し、世界中に広めた言葉、今では世界共通語として広まっているそうです。

自然に優しく、今の環境、さらには子どもたちが大人になった時の生活環境を守っていくには、この「もったいない」の精神に基づいてムダを省いていくことが大切ではないかと思えます。

ところで「ムダを省く」は必ずしも「ムダを省く」がまんする」ではないと思えます。

「ムダを省く」は必要ないものは使わないことだと考えます。



◆3年遠足 クラシックカーの模型に乗って

エコ社会を築くために、学校では、必要な時は遠慮せず使いながらも、誰もいない教室の蛍光灯は自分たちで消すとか、水道の水を必要以上出さないとか流しっぱなしにしないなど、「もったいない」ことに自分たちで気づいてムダを省こうとする子どもたちに育てていきたいと思えます。

ご家庭でも、よろしくご協力をお願いいたします。

小さいことから始めましょう。



エコ



◆4年 下手投げ？ 押し出し？

ソーラーパネルの設置について

教頭 小山 三枝子

今年度、国の「安全・安心な学校づくり交付金」を受けて、本校の児童昇降口の屋上に、ソーラーパネルを設置することになりました。二〇〇Wパネルが六十四枚で、十三KWの発電量の予定です。設置にかかる費用は、白岩小と併せて、六千万円弱とのこと。工事は、夏休みに行われます。

太陽光発電は、太陽の光エネルギーを電気に変換することにより、二酸化炭素削減や省エネ等に役立ちます。クリーンエネルギーとして、地球温暖化防止につながります。子どもたちにとっては、太陽光発電施設を直接見ることができ、環境教育を進める上でとてもいい教材になると思います。

工事の際に、昇降口に、三十七型液晶ディスプレイが設置されます。そこには、発電量、積算発電量、消費電力、売買電力、日射量、気温等について、時間・日・月・年毎の計測値が表示されます。太陽光で発電した電力は、学校の使用電力の一部として使うほか、学校休業日には余った分を電力会社に売ることもできます。ソーラーパネルの設置が、待たれます。完成の折には、ぜひ見学にいらしてください。



◆5年 田植えに挑戦

牛乳パックリサイクルの取り組み

給食主任 松本 充恵子

五年ほど前から、寒河江市の小中学校では牛乳パックのリサイクルに取り組んでおり、南部小学校でも続けています。学級ごとにバケツに水を汲み、飲み終わった牛乳パックをゆすぎます。その後、乾かして切り開きます。どの学級でも、子どもたちが協力して作業をしています。

子どもたちがリサイクル活動にがんばって取り組んでいるので、学校では、年に一回トイレットペーパーと交換してもらっています。捨てられたただのごみとなる牛乳パックですが、子どもたちの手によってトイレットペーパーに生まれ変わります。

はじめは、なかなか大変なことだと思っていましたが、全校生が積極的にその取り組みに参加しています。これからも、牛乳パックのリサイクルを継続していくつもりです。



わたしが取り組むエコ

◆6/13 早朝から親子でがんばりま



資源回収が行われま



◆6年 高瀬山古墳見学

1年1組

すずき さえ

れいぞうこのドアをしめること、トイレでんきをけすことです。

5年2組

宮林知代

わたしの家では、うらが白いチラシは切ってメモ紙にしています。おふろの残り湯は、おせんたくに使っています。

6年1組

柴橋 紗衣

近い場所に行く時は、車ではなく、自転車で行った方がCO2も出ないし、気分てんかんにもなるので自転車で行った方がよいと思います。

4年2組

松田 瞳

わたしの家では、買い物に、マイバッグを持っていきます。魚や肉のトレイは、きれいにあらって、スーパーの回しゆばこに入れてあります。

2年2組

さ竹 こうき

シャンプーのつめかえ用をかけています。すてないでしんせきにふくをあげたり、もらったりしています。

3年1組

佐藤 凌治

のこったおふろのお湯をせんとくにつかう。買い物に行くときにはマイバッグをもっていく。にんじんのかわをきれいにあらってよりにつかっている。

2年1組

おく山 こうが

ぼくは、だれもないのにでん気がついているへやがあると、すすんでけすようにしています。おかあさんといっしょにがんばっています。

3年2組

大沼 早都梨

家では、やねの上にソーラーはつ電をつけています。そうじをする時は、そうじきをあまりつかわないで、ほうきをつかっています。

4年1組

佐藤 悠樹

みかんの皮をかまくようにほしてふくろにいれておふろに入れていく。米のとぎじをすてないで庭の畑にかけている。

6年2組

大泉 朋志

ぼくは、わりばしや紙コップじゃなくて、マイはしやマイコップを使うようにしています。他にも、使い捨てでない物を使っています。

5年1組

大谷 友絵

私は、空きかんのブルタブを集めています。集めたブルタブは市役所に持っていっています。飲んだ後もしっかりあらって取り組む!

1年2組

はしもと りょうへい

えいぞうこのあけっぱなしはしません。あまみずは、バケツにためてうえぎにかけます。トレイは、スーパーへもっていきます。

市陸上記録会の結果

※おめでとぅ!!主な入賞紹介※

《優勝》

- ★女子100m走
- ・鈴木杏奈さん (15秒5)

- ★女子70mハードル走
- ・鈴木杏奈さん (12秒6)

- ★女子400mリレー (1分4秒1)
- ・6年2組チーム
- (杏奈さん・未来さん)

- かれんさん・玖理さん

《第2位》

- ★女子800m走
- ・五十嵐茜音さん (2分48秒9)

《第3位》

- ★女子70mハードル走
- ・五十嵐茜音さん (13秒0)

- ★女子100m走
- ・五十嵐未来さん (16秒0)

- ★女子800m走
- ・三浦かれんさん

(2分49秒4)

自己ベスト更新を目指して、みんなががんばりました!それが素晴らしい!!

《第4位》

- ★女子100m走
- ・五十嵐茜音さん (16秒1)

《第5位》

- ★女子走り幅跳び
- ・鈴木杏奈さん (3m42cm)

- ★女子400mリレー (1分5秒5)
- ・6年1組チーム
- (茜音さん・なつみさん
- 京さん・潤夏さん)

- ★男子走り幅跳び
- ・佐藤佑樹さん (3m80cm)

- ★女子走り高跳び
- ・鈴木潤夏さん (1m14cm)

《第6位》

- ★女子走り高跳び
- ・佐藤彩乃さん (1m14cm)



平成22年度南部小PTA役員

- ◇ 参 与 五十嵐正俊 (皿沼2)
- 菊地 宏哉 (校長)
- ◇ PTA会長 佐竹 隆幸 (高屋4)
- 副会長 佐藤 雅人 (島1)
- 副副会長 小山三枝子 (教頭)
- 幹事 荒木 茂 (高屋3)
- 庶務 佐竹 康弘 (PTA担当学校職員)
- 会計 日塔弥江子 (PTA担当学校職員)
- 監 鮎澤 秀樹
- 武田 孝志 (敬称略)



◆今年度の副会長をされておりました大江正則様がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。

しんほく学級

PTA副会長 佐藤 雅人

日々、PTA活動につきまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、恒例となりました相撲大会後のしんほく学級ですが、体育館でのレクリエーションということもあり、他の学年の競技を見ながら、また見られながらの楽しくも真剣に参加されている姿が、嬉しくもあり羨ましくもありました。

新しい学年での顔合わせ後、初のこの行事。学年対抗力を合わせ一番を目指す。結果は何位であれ、互いに親睦を深め合い、この後の活動に繋がっていくであろうことは、懇親会でのたくさんの笑顔がこの先を物語っているようでした。これを機に、もっと多くの保護者の方々に参加いただきたいものです。

『響き合い 笑顔の花咲く南部小』らしく、学校と父兄、そして近隣住民が一体となり、子どもたちの明るい笑顔の花を咲かせ育てる地域づくり。その一端を担う企画づくりができれば幸いです。今後とも協力とご支援の程宜しくお願いします。



編集後記

今回の広報「南部」は「エコ」をテーマに挙げさせていただきました。 「環境」や「エコ」という言葉は皆さんも日々、耳にすることが多いと思われませんが、実際のどの程度関わっているのでしょうか。

大規模開発による自然破壊、自動車交通の過密化による大気汚染、地球エネルギーの有限化、「ゴミ」(廃棄物の処理や分別の問題など、日常的に私達の生活に関わっています。

世の中がどんどん便利になり、欲しい物がすぐ手に入る時代、「もったいない」という言葉すら最近耳になくなりました。

一人ひとりが出来る事は知れていますが、私達一人ひとりの心掛け次第では大きな成果につながっていくと思いません。

皆さんも、サブテーマの「小さなことから取り組もう」から始めてみてはいかがでしょうか。

最後に、お忙しいところ、御寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。 広報部長 板垣昌紀